

1	審議会名	丸子地域協議会
2	日 時	平成27年1月27日(火) 午後1時30分から午後3時05分頃まで
3	会 場	丸子地域自治センター 4階 講堂
4	出席者	齋藤重一郎会長、丸山かず子副会長、池田佐代子委員、今井利樹委員、 内田弘子委員、小澤厚委員、工藤裕子委員、久保田和英委員、後藤有希委員、 清水三枝委員、下村晴一委員、関本吉人委員、塚越洋子委員、宮崎涼委員、 宮下正明委員、山岸嘉幸委員、吉池美智恵委員、吉田暁一委員 【欠席委員2名】
5	市側出席者	片山丸子地域自治センター長、芹澤丸子地域自治センター次長兼地域振興課長、 北沢丸子地域教育事務所長兼地域政策課政策幹、清水市民生活課長、 高野健康福祉課長、芦田建設課長、滝沢上下水道課長、 矢島丸子学校給食センター所長、小相澤産業観光課課長補佐兼商工観光係長、 (事務局)翠川地域政策担当係長、清水統括主査、中山主査、竹花主査
6	公開・非公開等の別	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7	傍聴者	3人 記者 2人
8	会議概要作成年月日	平成27年2月6日
協 議 事 項 等		
1	開 会 (芹澤センター次長)	
2	会長あいさつ	
3	諮 問	
(1)	第二次上田市総合計画「地域の特性と発展の方向性」について 冒頭、市長に代わり片山丸子地域自治センター長から齋藤丸子地域協議会会長に諮問書が手渡される。 ・「第二次上田市総合計画(H28~)地域の特性とまちづくりの方向性素案シート(案)」御意見を いただきたい。 ・以降、協議 (委員)連携による次世代産業の創出と創業・雇用の促進に関して、事業継承や地域内受注発注体制 の拡大、産業競争力の強化という事が書かれている。具体的にはどういう方向で進めていくか。 (行政)例えば、'絆'の皆さんが今でも地域のニーズに応えながら活動されている。 商工会の工業部会や丸子工業振興会などで構成されている次世代産業創出研究会も3年ほど前か ら、新しい技術や分野にチャレンジを始めている。 地元への発注促進。丸子発の意識を持って、商工会も行政も取り組んでいく。 (委員)「上田地域サンマル交通圏構想」とは何か。 (行政)上田市の地域内から、例えば上田駅に概ね30分で行けるような道路整備。上田環状線等。 (委員)軽快な交通ネットワークのためには、全部の都市計画道路の見直しが必要ではないか。 (行政)昭和27年に丸子は都市計画道路を設定。これは丸子鉄道を中心に据えたアクセス道路。 現在は、コンパクトシティ、少子高齢化に向けて、継続や廃止を都市計画課で検討している。 (委員)依田川内村川合流地点のリバーフロント事業について、今後も修学館高校に協力してもらえ るのか。他の参加者や団体もなく、事業の遂行が大変だと思う。 (行政)合流点整備して健康増進事業にもつなげたい。パートナーシップ協定による修学館高校だけ ではなく、色々な企業等にも参加をしていただきたいと思っている。 (委員)国道254号の3つのバイパス工事を進めていただいて有難い。しかし、バイパス以外の取り 残される地域の整備は今後どのように進んでいくのか。 (行政)3バイパスがある程度完成が見えてきてから、再度、地域の皆さんと協議しながら道路整備 をしていきたい。 (委員)遊休荒廃農地の有効活用について。マリコヴィンヤードはこれからも続けていくということ ですが、他に何か具体的な必要策はあるのか。 また、意見として、学校給食の地産地消の日を増やして、小規模農家を取り込んだ地産地消促進に 取り組んでみたらどうか。 (行政)マリコヴィンヤードが有名になってきたため、丸子地域でブドウ栽培をしたい方が増えてい	

る。積極的に土地を探しながら、支援して行きたい。また、学校給食については、推進協議会にもお繋ぎして、地産地消を促進したい。

(委員)シート2の自然環境の保全と人々が共生できる地域づくりの箇所で、「多様な機能を持つ河川や森林、里山の整備を継続」とある。以前は「積極的整備」とあった。昨今の里山の荒廃もあるので、「積極的整備を継続」としていただきたい。

(行政)御意見として検討させていただき、次回にお知らせします。

(委員)全ての項目に対してスピード感をもって取り組んでいただくために、具体的なものを出していただきたい。道路要望など何年も要することがある。(意見)

4 協議事項

(1)丸子地域循環バス「まりんこ号」のラッピングデザインについて

- ・デザインは作者のコンセプトである「自然」を基本とし、丸子地域に馴染みのある「蚕」と「蛭」、「緑豊かな植物」をイメージしたデザイン。
最終案に異議なし。最終案のデザインに決定。

5 報告事項

(1)新たな奨学制度への統合に向けた進捗状況について

- ・現在の奨学制度は、上田地域は給付型、丸子と真田地域は貸与型。武石地域は制度なし。
- ・真田地域の篤志家からの用途限定の1億円の奨学基金を除き統合する方向で進めてきたが、現在財源の確保について慎重に検討中。
- ・来年度は3地域の奨学制度を現行どおり継続する。
- ・今後も、経済的に教育費負担の困難な世帯の、意欲ある高校生が安心して教育を受けられることを目的に検討していく。

(2)分科会及び研究会での検討状況について

(ア)公共交通に関する分科会

- ・今後は3月の運行開始の際のお披露目式等の内容を検討。

(イ)丸子地域の子育て支援に関する分科会

- ・明日28日、子育てサロンにおいて、丸子地域の子育て施設利用者と分科会委員の交流会を開催。

(ウ)市民活動団体交流会実行委員会

- ・実行委員会メンバーの増員：吉池委員。副座長に後藤委員を任命。
- ・2月15日開催の市民活動交流会についての内容・全体の流れの検討について報告。

6 その他

(1)次回以降の会議日程について

第11回協議会(市民活動団体交流会)2月15日(日)ふれあいステーション3階

第12回協議会 2月24日(火)午後1時30分 丸子地域自治センター4階講堂

第13回協議会 3月19日(木)午後1時30分 丸子地域自治センター4階講堂

(2)その他

- ・(教育事務所から)「上田市防災講座 異常気象をどう生きる」を案内。
1月31日(土)午後2時半～ 丸子文化会館セレスホールにて。
- ・(建設課から)市道丸子小牧線のトンネル工事の進捗状況とトンネル名称について報告。
トンネル本体工事はほぼ終了。現在、通信や電気設備の工事中。
トンネル名称は、大字名などの地名を基本に考えて、2月中にはトンネル名称を決めたい。
- ・(地域振興課から)まちづくり講演会の開催について案内。3月17日(火)の午後7時から、上田創造館にて開催。
- ・(地域振興課から)丸子地域経営会議設立に係る今後の予定等を説明。1月上旬から委員公募を開始した。2月末には、地域経営会議委員を決定したい。

7 閉会 (15:05 終了)

- * 地域経営会議設立検討会：開催なし
- * 公共交通に関する分科会：15:10～ 第4会議室
- * 丸子地域の子育て支援に関する分科会：15:10～ 第2会議室(15分程度)

